
一般社団法人北海道農業法人協会
第27回会員総会資料

令和4年2月28日（月）
ニューオータニイン札幌

一般社団法人北海道農業法人協会 第27回会員総会 議案第1号
令和3年度事業報告及び収支決算の承認について

別紙、令和3年度事業報告及び収支決算について承認を求める。

以上提出する。

令和4年 2月28日

一般社団法人北海道農業法人協会
代表理事会長 南 和孝

令和3年度事業報告

農業をめぐる情勢

昨年の北海道農業は、春先は天候に恵まれたものの、6月から7月にかけて記録的な高温少雨、9月に発生した雹や大雨により、一部の地域や作物によっては小型化や生育の遅れが見られました。一方で米の作況は108の「良」となるなど、農作物全体では総じて良好な年となりました。

新型コロナウイルス感染症については、昨年は一昨年引き続き猛威を振り続け大きな波が3回あり、特に第5波は過去最大の感染者数を記録しましたが、その後のワクチン接種率の上昇により感染者が劇的に少なくなりました。しかしながら、年末には感染力の強い新たな変異株（オミクロン株）が発生するなど、いまだ予断を許さない状況となっています。

コロナの影響は、農業分野にもさまざまな影響を及ぼしています。販売面では、度重なる緊急事態宣言による外出自粛や学校の休校などの行動制限により、外食など業務用や給食用の農畜産物の需要が減少した結果、米においては過去最大規模の転作が行われたほか、牛乳でも年末年始に業界を挙げた消費拡大運動を展開し、廃棄をかわらうじて回避するような状況となりました。

また、生産の面では外国からの入国制限が引き続き継続していることから、外国人労働者の確保が非常に困難となっていたものの、宿泊業など他産業とのマッチングによる労働力の確保の取り組みが各地で活発になってきました。しかしまだ入出国の見通しが立たず不安を拭うことはできません。

このような情勢の中、昨年度は、水田活用交付金における交付対象水田の設定基準の見直しや、生乳の出口対策における生産者負担の問題など、他府県より北海道の農業に及ぼす影響がより深刻な問題が顕在化してきており、今後当協会としてもこれらの課題解決のために全力で取り組むことが求められています。

活動フラッシュ！

■第26回定期総会&農業法人経営セミナー2021

令和3年2月26日（金）、札幌グランドホテルにて、北海道農業法人協会第26回一般社団法人北海道農業法人協会会員総会ならびに農業法人経営セミナー2021を開催いたしました。

会員総会では、令和2年度事業報告として一年間の活動報告を行った後、意見書を頂いた活動の停滞を払拭すべく新しい事業に取り組む説明が南会長よりなされ、すべての議案が承認されました。

農業法人経営セミナー2021では、初めての試みとしてオンラインと現地のハイブリット開催を行いました。まずはサポーター企業様よりいただいたCMを放映し、その後過去の北海道農業法人協会活動について、写真スライドを用いて、各種イベントに参加した役員が紹介し、新年度事業への参加を呼びかけました。講演は全国の耕作放棄地を110カ所の貸し農園として再生し、消費者に「農の楽しさ」を伝え、農業に関心を抱く人を増やしている株式会社マイ



ファームより、代表の西辻一真氏をオンラインにてお繋ぎし、『コロナ禍で見直される地方農業の形』をテーマに講演いただきました。「2050年のカーボンニュートラルの実現と生物多様性目標への貢献」についての国の本気度や、変化の中で農業経営体が生き残るために生産・加工・人材募集などについて「いますぐできること」など。これから目指すべき方向性など6つのポイントで説明する「2030年の農業を見据えた図」を用いて、理論とデータに基づいて誰でも理解を深められるお話をしていただきました。

■連携活動

日本農業法人協会 次世代農業サミット

令和3年7月16日（金）にハイブリット開催され、北海道はTKP ビジネスセンター赤レンガ前に地方会場を設けて、北海道の次世代実行委員をメインに7名が参加いたしました。長崎県の株式会社アグリコーポレーション代表の佐藤義貴氏が20年後の夢やビジョンについて講演され、それを基に各地方会場と繋ぎ活発な意見交換がなされました。

■部会活動

水田部会は7月30日（金）と11月10日（水）にかける2・7にて意見交換会を行いました。北海道農業法人協会会員、北海道農政事務所、北海道農政部、ホクレン農業協同組合連合会、北海道農産物集荷協同組合に参集いただき、今年の作況や今後の米価の動向、政策等について活発に意見が交わされました。生産者が安心して生産に取り組むことができる様に、協力していくことが話し合われました。

酪農部会は4月13日（火）ホテル札幌ガーデンパレスと、10月28日（木）帯広経済センタービルにて意見交換会を行いました。4月はホクレンと、10月はホクレンを現地に招き農林水産省畜産局牛乳乳製品課とリモートで繋いで意見交換を行いました。乳価等で生産者が割に合わない負担を強いられていることや、北海道の抱えている問題を中央では理解できているかなど、生産者の生の意見を農水にお伝えいたしました。次世代に繋げていけるような、継続可能な酪農にしていくことを会の総意として確認して閉会いたしました。

■セミナー事業の取組み

今年も感染状況は終息しませんでした、小康状態のタイミングを見計らい、対策を万全にリアルでセミナー活動を開催しました。それと併せて要望の多かったオンラインとの併用開催も行いました。その他にも要望のあった、オンラインでの交流会も行いました。中々会えない状況下で顔を見て話すことが出来、オンラインの勉強にもなると参加者の皆様から好評を博しております。事業として継続して行って参りたいと考えています。

セミナーは部会の活動を中心に計10回、12月には昨年開催を中止した次世代サミットを開催することも出来ました。令和3年12月1日（水）、和歌山県の株式会社早和果樹園代表取締役、秋竹俊伸氏を講師にお招きし、ホテル札幌ガーデンパレスにて開催されました。全道各地から農業者や関係機関100名を超える方にご参加いただき、若手をはじめ『人を育成する』場がある組織の作り方について、農業法人だけでなくその他の企業においても参考になる最先端の経営についてお話いただきました。サミット後半では先進農業者のパネルディスカッションを聞いた後、農業者がグループに分かれてグループディスカッションを行いました。最後に全16グループより代表を一人ずつ出して発表いただきました。それぞれ前向きな挑戦目標を発表し、また来年の開催を約束し閉会いたしました。

セミナー			
1	1月19日	女性リーダーの話を聞く会	(農) 駒谷牧場 西川奈緒子氏
2	1月25日	GAP セミナー	(株) Succeed
3	1月26～28日	HACCP セミナー	(株) Succeed
4	3月30日	事業承継セミナー	株式会社 後継者の学校
5	4月13日	酪農部会意見交換会	ホクレン
6	7月30日	水田部会意見交換会	関係機関
7	9月9日	石屋製菓オンラインセミナー「ISHIYA と農業」	(株) 石屋製菓 石水創氏
8	10月28日	酪農部会意見交換会	農水畜産局牛乳乳製品課・ホクレン
9	11月10日	水田部会意見交換会	関係機関
10	11月18・19日	財務経理集中講座	アンビシャスパートナーズ森下氏
11	12月1日	リベンジ第3回次世代農業サミット	(株) 早和果樹園 秋竹俊伸氏
オンライン交流会			
①		農業DXについて考える 編	モチベーションワークス 曾田氏
②		農業のFASHIONとPASSION 編	ケイズネットワーク 佐々木氏
③		農業の雇用・人材募集 編	北海道アルバイト情報社 伊藤氏
④		農業とお酒 編	GB 産業化設計 岩井氏
⑤		農業と本 編	文章工房 岩崎氏
⑥		農家と年の瀬	



会務・活動報告

1 会員（令和3年12月31日現在）

(1) 正会員：288 法人

＜令和3年度 入会会員＞ 6 会員

＜令和3年度 退会会員＞ 14 会員

(2) 賛助会員：3 法人

一般社団法人北海道農業会議 公益財団法人北海道農業公社 一般財団法人北海道農業企業化研究所

(3) 北海道農業サポータークラブ会員：68 社

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. JA三井リース 株式会社 | 35. 東北容器工業 株式会社 |
| 2. 株式会社 北海道銀行 | 36. 医療法人 共生会 川湯の森病院 |
| 3. 株式会社 北洋銀行 | 37. ロイヤルインダストリーズ 株式会社 |
| 4. 株式会社 アグリドッグ | 38. 三井住友ファイナンス&リース 株式会社 |
| 5. 株式会社 ノマド | 39. 共栄火災海上保険 株式会社 |
| 6. ピーエス 株式会社 | 40. 株式会社 ノースブランズ |
| 7. 株式会社 北海道協同組合通信社 | 41. 税理士法人 薄井会計 |
| 8. 明治飼糧 株式会社 道東支店 | 42. 株式会社 マイナビ |
| 9. 株式会社 北海道アルバイト情報社 | 43. 日産化学 株式会社 |
| 10. 株式会社 サングリーン太陽園 | 44. 損害保険ジャパン 株式会社 |
| 11. 株式会社 丹波屋 | 45. 税理士法人 小島会計 |
| 12. シンジェンタジャパン 株式会社 | 46. 株式会社 安藤通商 |
| 13. 株式会社 ノザワ フラノ事業所 | 47. アンビシヤス総合法律事務所 |
| 14. 日本曹達 株式会社 | 48. 株式会社 ワイザー総研 |
| 15. 税理士法人 池協会計事務所 | 49. 一般財団法人 あんしん財団 |
| 16. 北海道日紅 株式会社 | 50. SucSeed 株式会社 |
| 17. ファームエイジ 株式会社 | 51. 株式会社 大学農園 |
| 18. 松田孝志税理士事務所 | 52. 日建リース工業株式会社東京支店 |
| 19. 菱中産業 株式会社 | 53. 株式会社 ファーマリー |
| 20. 株式会社 GB産業化設計 | 54. 石屋製菓 株式会社 |
| 21. オルテック・ジャパン 合同会社 | 55. 第一生命保険株式会社（斎藤） |
| 22. ホシザキ北海道 株式会社 | 56. 第一生命保険株式会社 札幌総合支社 |
| 23. 清和肥料工業 株式会社 | 57. 株式会社 トーモク |
| 24. 株式会社 日の丸産業社 | 58. ホクレン農業協同組合連合会 |
| 25. 税理士法人アンビシヤス・パートナーズ | 59. 第一生命保険株式会社（岡崎） |
| 26. 一般社団法人 農山漁村文化協会北海道支部 | 60. 株式会社 愛農 |
| 27. 株式会社 浜口微生物研究所 | 61. 株式会社 GROF |
| 28. 株式会社 カナテック | 62. 甘彩六花 株式会社 |
| 29. 北海道信用農業協同組合連合会 | 63. アイケイ工事 株式会社 |
| 30. 農林中央金庫 札幌支店 | 64. ミライフ北海道 株式会社 |
| 31. 越浦パイプ 株式会社 | 65. 王子コンテナ 株式会社 |
| 32. 株式会社 コハタ | 66. ユアサ商事 株式会社 |
| 33. クミアイ化学工業 株式会社 | 67. 株式会社 須田製版 |
| 34. 日本農薬 株式会社 | 68. 株式会社 AGRI SMILE |

2 会議の開催

(1) 総会及び法人経営セミナー

1) 第26回会員総会

- 開催日：令和3年2月26日（金）
- 場所：札幌グランドホテル／ZOOM
- 出席者：〔正会員〕296名中15名出席 委任状議決権行使届出書139通
- 協議事項：
 - ①令和2年度事業報告及び収支決算の承認について
 - ②令和3年度事業計画（案）及び収支予算（案）の設定について
 - ③令和3年度会費の賦課及び徴収方法について
 - ④定款内容変更について

2) 農業法人経営セミナー2021

- 講演：「コロナ禍で見直される地方農業の形」
- 講師：株式会社マイファーム 代表取締役 西辻 一真氏
- 活動報告：「北海道農業法人協会活動について」
- 参加者：現地36名、オンライン約60アカウント

(2) 会長・副会長・事務局会議

1) 第1回

- 開催日：令和3年1月13日（水）
- 場所：北海道農業法人協会事務局（札幌市中央区北2条西2丁目4マルホビル8階）／ZOOM
- 主な協議事項：次年度予算・理事会準備

2) 第2回

- 開催日：令和3年2月22日（月）
- 場所：北海道農業法人協会事務局（札幌市中央区北2条西2丁目4マルホビル8階）／ZOOM
- 主な協議内容：総会セミナー準備

3) 第3回

- 開催日：令和3年3月23日（火）
- 場所：北海道農業法人協会事務局（札幌市中央区北2条西2丁目4マルホビル8階）／ZOOM
- 主な協議内容：NW協力体制・次年度事業計画

4) 第4回

- 開催日：令和3年4月5日（月）
- 場所：北海道農業法人協会事務局（札幌市中央区北2条西2丁目4マルホビル8階）
- 主な協議内容：事務局長挨拶

5) 第5回

- 開催日：令和3年6月3日（木）
- 場所：北海道農業法人協会事務局（札幌市中央区北2条西2丁目4マルホビル8階）／ZOOM
- 主な協議内容：理事会準備・各担当委員活動

6) 第6回

- 開催日：令和3年8月27日（金）
- 場所：北海道農業法人協会事務局（札幌市中央区北2条西2丁目4マルホビル8階）／ZOOM
- 主な協議内容：各担当委員活動・視察等

7) 第7回

○開催日：令和3年12月6日（月）

○場所：北海道農業法人協会事務局（札幌市中央区北2条西2丁目4マルホビル8階）／ZOOM

○主な協議内容：理事会準備・インターンシップ事業

8) 第8回

○開催日：令和3年12月22日（水）

○場所：北海道農業法人協会事務局（札幌市中央区北2条西2丁目4マルホビル8階）／ZOOM

○主な協議内容：来期活動・予算編成

(3) 理事会

1) 第1回

○開催日：令和3年1月18日（月）

○場所：池協会計事務所（札幌市中央区南12条西15丁目）／ZOOM

○主な協議事項：新年度事業計画・総会・担当役員・年間予定・規則規定について

2) 第2回

○開催日：令和3年1月29日（金）

○場所：北海道農業法人協会事務局（札幌市中央区北2条西2丁目4マルホビル8階）／ZOOM

○主な協議事項：総会セミナー・事業計画について

3) 第3回

○開催日：令和3年4月5日（月）

○場所：かでの2・7 1060 会議室（札幌市中央区北2条西7丁目）

○主な協議事項：各担当役員会・地域ネットワーク・会員サービスについて

4) 第4回

○開催日：令和3年6月8日（火）

○場所：北海道農業法人協会事務局（札幌市中央区北2条西2丁目4マルホビル8階）／ZOOM

○主な協議事項：部会活動・オンライン・役員選考について

5) 第5回

○開催日：令和3年9月21日（火）

○場所：北海道農業法人協会事務局（札幌市中央区北2条西2丁目4マルホビル8階）／ZOOM

○主な協議事項：セミナー・研修・部会活動・次世代サミットについて

6) 第6回

○開催日：令和3年12月10日（金）

○場所：ホテル札幌ガーデンパレス（札幌市中央区北1条西6丁目）

○主な協議事項：年間総括活動報告・役員選考・総会セミナー・次年度予算について

(4) 担当役員会

1) 次世代・セミナー・オンライン委員会

○開催日：令和3年2月26日（金）

○場所：札幌グランドホテル（札幌市中央区北1条西4丁目）

○開催日：令和3年3月6日（土）

○場所：オンライン（ZOOM）

○開催日：令和3年6月1日（火）

○場所：オンライン（ZOOM）

○開催日：令和3年7月16日（金）

○場所：TKP 札幌ビジネスセンター赤レンガ前（札幌市中央区北4条西6丁目）

○開催日：令和3年9月15日（水）

○場所：オンライン（ZOOM）

○開催日：令和3年11月1日（月）

○場所：北海道農業法人協会事務局（札幌市中央区北2条西2丁目4マルホビル8階）／ZOOM

○開催日：令和3年11月30日（火）

○場所：北海道農業法人協会事務局（札幌市中央区北2条西2丁目4マルホビル8階）／ZOOM

2) 総会担当役員会

○開催日：令和3年2月26日（金）

○場所：札幌グランドホテル（札幌市中央区北1条西4丁目）

3) 役員選考委員会

○開催日：令和3年8月10日（火）

○場所：オンライン（ZOOM）

○開催日：令和3年12月18日（土）

○場所：オンライン（ZOOM）

○開催日：令和3年12月24日（金）

○場所：オンライン（ZOOM）

3 セミナー、研究会、地域ネットワーク等連携活動

(1) のぶし経営塾等

- 1) 第1回のぶし経営塾「女性リーダーの話を聞く会」
 - 開催日：令和3年1月19日（火）
 - 場所：オンライン（ZOOM）
 - 参加者：19名
 - 共催：一般財団法人 北海道農業企業化研究所
- 2) 第2回のぶし経営塾「GAPセミナー」
 - 開催日：令和3年1月25日（月）
 - 場所：かでの2・7 730会議室（札幌市中央区北2条西7丁目）
 - 共催：株式会社 Succeed
- 3) 第3回のぶし経営塾「HACCP講習会」
 - 開催日：令和3年1月26日（火）27日（水）28日（木）
 - 場所：かでの2・7 730会議室（札幌市中央区北2条西7丁目）
 - 共催：株式会社 Succeed
- 4) 第4回のぶし経営塾「事業承継セミナー」
 - 開催日：令和3年3月30日（火）
 - 場所：TKP ガーデンシティ札幌駅前（札幌市中央区北2条西2丁目）／ZOOM
 - 参加者：27名
 - 共催：一般財団法人 北海道農業企業化研究所
- 5) 第5回のぶし経営塾「酪農部会 ホクレンとの意見交換会」
 - 開催日：令和3年4月13日（火）
 - 場所：ホテル札幌ガーデンパレス（札幌市中央区北1条西6丁目）
 - 参加者：18名
- 6) 第6回のぶし経営塾「水田部会意見交換会」
 - 開催日：令和3年7月30日（金）
 - 場所：かでの2・7 1060会議室（札幌市中央区北2条西7丁目）
 - 参加者：18名
- 7) 第7回のぶし経営塾「石屋製菓オンラインセミナー」
 - 開催日：令和3年9月9日（木）
 - 場所：ZOOM／（一社）北海道中小企業家同友会とかち支部（帯広市東2条南5-1）
 - 共催：（一社）北海道中小企業家同友会とかち支部農経部会
- 8) 第8回のぶし経営塾「酪農部会意見交換会」
 - 開催日：令和3年10月28日（木）
 - 場所：帯広経済センタービル（帯広市西3条南9丁目）
 - 参加者：34名
- 9) 第9回のぶし経営塾「水田部会意見交換会」
 - 開催日：令和3年11月10日（水）
 - 場所：かでの2・7 1060会議室（札幌市中央区北2条西7丁目）
 - 参加者：22名

10) 第10回のぶし経営塾「財務経理集中講座」

- 開催日：令和3年11月18日（木）19日（金）
- 場所：北海道水産ビル 3S会議室（札幌市中央区北3条西7丁目）
- 共 賛：北海道、北海道農業経営相談所
- 参加者：17名

11) リベンジ第3回次世代農業サミット「挑戦 今こそチャンス」

- 開催日：令和3年12月1日（水）
- 場所：ホテル札幌ガーデンパレス（札幌市中央区北1条西6丁目）
- 参加者：110名

(2) 地域団体・ネットワーク活動

1) 上川管内農業法人ネットワーク「上川地域農業経営相談会」

- 開催日：令和3年1月27日（水）
- 場所：旭川トーヨーホテル（旭川市7条通7丁目）
- 講演：『コミュニケーションによる経営拡大』
株式会社 YPY エデュケーション チーフマネージャー 土居裕介 氏
- 情報提供：『農作業機を装着したトラクタの公道走行』
一般社団法人 北海道農業機械工業会 専務理事 竹中秀行 氏

2) 上川管内農業法人ネットワーク「上川地域農業経営相談会」

- 開催日：令和3年3月8日（月）
- 場所：アートホテル旭川（旭川市7条通6丁目）
- 講演：『カガヤキ農園の取組み』有限会社 エーエフカガヤキ 代表取締役 立川 幸一 氏
『新しい食の農の政策』立教大学経済学研究科特任教授 慶応義塾大学名誉教授 金子勝 氏

3) 上川管内農業法人ネットワーク「特別研修会」

- 開催日：令和3年6月28日（月）13：30～17：00
- 場所：旭川トーヨーホテル（旭川市7条通7丁目）
- 講師：上川農業試験場 研究部長 竹内 晴信氏
エンザイム株式会社 代表取締役社長 鈴木一哉 氏

4) 釧路農業法人会「女性のつどい」

- 開催日：令和3年7月26日（月）
- 場所：夢工房（鶴居村幌呂）
- 講演：「農作業安全について考えよう」

4 交流活動

(1) 国内外交流研修会

1) 道内交流研修会 『壮瞥・伊達』

○開催日：令和3年11月11日（木）

○場所：株式会社そうべつアグリフーズ・株式会社風のがっこう

○参加者：35名

2) 国内交流研修会：未開催

3) 国外交流研修会：未開催

5 専門活動

(1) 酪農部会

1) 第5回のぶし経営塾「酪農に関するホクレンとの意見交換会」

○開催日：令和3年4月13日（火）

○場所：ホテル札幌ガーデンパレス（札幌市中央区北1条西6丁目）

○参加者：18名

2) 第8回のぶし経営塾「酪農に関する意見交換会」

○開催日：令和3年10月28日（木）

○場所：帯広経済センタービル（帯広市西3条南9丁目）

○参加者：34名

(2) 水田部会

1) 第6回のぶし経営塾「水田部会意見交換会」

○開催日：令和3年7月30日（金）

○場所：かでの2・7 1060 会議室（札幌市中央区北2条西7丁目）

○参加者：14名

2) 第9回のぶし経営塾「水田部会意見交換会」

○開催日：令和3年11月10日（水）

○場所：かでの2・7 1060 会議室（札幌市中央区北2条西7丁目）

○参加者：22名

6 人材確保活動

(1) インドネシア農業系大学インターンシップ

i) インターンシップ受入 入国制限により実績なし

7 連携推進活動

(1) 公益社団法人日本農業法人協会

1) 次世代農業サミット

i) 第8回

○開催日：令和3年7月16日（金）

○場所：ハイブリット開催 ZOOM・北海道会場（TKP ビジネスセンター赤レンガ前）

○講演：株式会社アグリコーポレーション 代表取締役 佐藤義貴氏

「夢コンテスト2040」優勝講演

- 2) 都道府県会長会議および担当者会議
- i) 都道府県農業法人組織事務局担当者会議
 - 開催日：令和3年4月22日（木）
 - 場所：ZOOM
 - ii) 第24回都道府県会長会議
 - 開催日：令和3年5月27日（木）
 - 場所：ZOOM
- 3) 日本協会会長と都道府県農業組織との意見交換会
- 開催日：令和3年12月6日（月）
 - 場所：ZOOM

(2) 行政機関・その他

- 1) 北海道農業・農村振興審議会
- i) 第3回（令和2年度）
 - 開催日：令和3年2月17日（水）
 - 場所：北海道自治労会館（札幌市北区北6条西7丁目）
 - 第1回（令和3年度）
 - 開催日：令和3年7月28日（水）
 - 場所：ホテル札幌ガーデンパレス（札幌市中央区北1条西6丁目）
- 2) 農業経営サポート事業
- i) 北海道農業経営相談所事業推進連絡会議
 - 開催日：令和3年3月29日（月）
 - 場所：TKP ビジネスセンター赤レンガ前（札幌市中央区北4条西6丁目）
 - ii) 農業経営相談所戦略会議
 - 令和2年度第12回
 - 開催日：令和3年1月14日（木）
 - 場所：(公社)北海道農業公社 5階会議室（札幌市中央区北5条西6丁目1-23 北海道通信ビル）
 - 令和2年度第13回
 - 開催日：令和3年1月28日（木）
 - 場所：第二水産ビル3階会議室（札幌市中央区北3条西7丁目 第二水産ビル）
 - 令和2年度第14回
 - 開催日：令和3年2月10日（水）
 - 場所：(公社)北海道農業公社 5階会議室（札幌市中央区北5条西6丁目1-23 北海道通信ビル）
 - 令和2年度第15回
 - 開催日：令和3年2月24日（水）
 - 場所：(公社)北海道農業公社 5階会議室（札幌市中央区北5条西6丁目1-23 北海道通信ビル）
 - 令和2年度第16回
 - 開催日：令和3年3月10日（水）
 - 場所：(公社)北海道農業公社 5階会議室（札幌市中央区北5条西6丁目1-23 北海道通信ビル）

令和3年度第1回

○開催日：令和3年4月21日（水）

○場所：(公社)北海道農業公社 5階会議室（札幌市中央区北5条西6丁目1-23 北海道通信ビル）

令和3年度第2回

○開催日：令和3年5月26日（水）

○場所：書面開催

令和3年度第3回

○開催日：令和3年6月23日（水）

○場所：(公社)北海道農業公社 5階会議室（札幌市中央区北5条西6丁目1-23 北海道通信ビル）

令和3年度第4回

○開催日：令和3年7月7日（水）

○場所：(公社)北海道農業公社 5階会議室（札幌市中央区北5条西6丁目1-23 北海道通信ビル）

令和3年度第5回

○開催日：令和3年7月21日（水）

○場所：(公社)北海道農業公社 5階会議室（札幌市中央区北5条西6丁目1-23 北海道通信ビル）

令和3年度第6回

○開催日：令和3年8月25日（水）

○場所：(公社)北海道農業公社 5階会議室（札幌市中央区北5条西6丁目1-23 北海道通信ビル）

令和3年度第7回

○開催日：令和3年9月22日（水）

○場所：(公社)北海道農業公社 5階会議室（札幌市中央区北5条西6丁目1-23 北海道通信ビル）

令和3年度第8回

○開催日：令和3年10月27日（水）

○場所：(公社)北海道農業公社 5階会議室（札幌市中央区北5条西6丁目1-23 北海道通信ビル）

令和3年度第9回

○開催日：令和3年11月24日（水）

○場所：(公社)北海道農業公社 5階会議室（札幌市中央区北5条西6丁目1-23 北海道通信ビル）

(3) 事業協賛

1) 創地農業 21 (ファームエイジ)

第 41 回グラスファーマーミングスクール

『放牧転換の歩みと未来』

○開催日：2021年7月20日(火) 21日(水)

○場所：十勝しんむら牧場・オンライン併催

第 42 回グラスファーマーミングスクール

『世界に負けないマネジメントスキル』を学ぶ』

○開催日：2021年11月8日(月)

『MG MQ 戦略ゲーム』

○開催日：2021年11月9日(火)・10日(水)

○場所：北海道札幌市中央区北3条西2丁目2-1 日通札幌ビル 8F

(4) 事業後援、協力

1) 特別協力『映画「大地の侍」の時代を知り未来への糧とする集い』事業

○主催：一般財団法人 北海道農業企業化研究所

2) 協力 『農業のお仕事相談会』

○開催日：令和3年6月26日(土)

○場所：北海道農業専門学校(札幌市豊平区月寒東3条11丁目3)

○主催：北海道農業専門学校

3) 後援 『JAグループ北海道 農業経営フォーラム』(中止)

○開催日：令和3年11月2日(火)

○主催：北海道信用農業協同組合連合会

4) 後援 『農政フォーラム 2021 食糧自給国家の実現に向けて』

○開催日：令和3年11月17日(水) 18:30~

○場所：ホテルポールスター札幌(札幌市中央区北4条西6丁目)・オンライン

○主催：公益財団法人 松下幸之助記念志財団 松下政経塾

令和 3 年 収 支 決 算

自 令和 3年 1月 1日
至 令和 3年 12月 31日

貸借対照表			
令和 3年 12月 31日 現在			
(単位：円)			
科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	11,812,633	12,198,862	△ 386,229
未収金	1,720,000	1,070,000	650,000
流動資産合計	13,532,633	13,268,862	263,771
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	13,532,633	13,268,862	263,771
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	343,486	△ 343,486
未払費用	0	0	0
前受金	30,000	343,000	△ 313,000
預り金	90,000	0	90,000
流動負債合計	120,000	686,486	△ 566,486
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	120,000	686,486	△ 566,486
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	
2. 一般正味財産	13,412,633	12,582,376	830,257
正味財産合計	13,412,633	12,582,376	830,257
負債及び正味財産合計	13,532,633	13,268,862	263,771

※未収金は未納会員、または納入せず退会した会員の会費です

正味財産増減計算書

令和3年1月1日から令和3年12月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
正会員受取会費	8,920,000	9,150,000	△ 230,000
賛助会員受取会費	300,000	300,000	0
HSC会員受取会費	3,450,000	3,800,000	△ 350,000
補助金収入			
民間助成金収益	1,083,315	1,400,899	△ 317,584
雑収益			
雑収益	74	454,001	△ 453,927
セミナー事業収益	445,000	0	445,000
広告収益	0	0	0
経常収益計	14,198,389	15,104,900	△ 906,511
(2) 経常費用			
管理費			
役員報酬	420,000	860,000	△ 440,000
給料手当	5,612,042	2,094,134	3,517,908
法定福利費	236,651	16,935	219,716
旅費交通費	176,700	-	-
通信運搬費	1,204,642	-	-
消耗印刷備品費	412,112	-	-
賃借料	121,000	-	-
租税公課	81,200	-	-
会議費	1,340,079	-	-
雑費	118,247	-	-
委託費	707,455	-	-
管理費計	10,430,128	-	-
事業費			
支払助成金	110,000	-	-
オンライン推進活動費	31,566	-	-
酪農部会活動費	82,940	-	-
水田部会活動費	26,420	-	-
情報活動費	310,200	-	-
連携推進費	1,000	-	-
セミナー活動費	2,375,878	-	-
事業費計	2,938,004	-	-
経常費用計	13,368,132	6,824,683	6,543,449
評価損益等調整前当期経常増減額	830,257	8,280,217	△ 7,449,960
当期経常増減額	830,257	8,280,217	△ 7,449,960
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	-
当期経常外増減額	0	0	-
税引前当期一般正味財産増減額	830,257	8,280,217	△ 7,449,960
当期一般正味財産増減額	830,257	8,280,217	△ 7,449,960
一般正味財産期首残高	12,582,376	4,302,159	8,280,217
一般正味財産期末残高	13,412,633	12,582,376	830,257
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	13,412,633	12,582,376	830,257

監査報告

令和3年度北海道農業法人協会の会計収支について、その内容を監査した結果、その
使途、帳簿、証拠書類等、適正であると認める。

令和 4年 1月25日

監事

有限会社 村澤農園

村 澤 克 巳



監事

農事組合法人 シレットコイオン生産組合

弦 間 秀 子



一般社団法人北海道農業法人協会 第27回会員総会 議案第2号
令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）の設定について

別紙、令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）について決定を求める。

以上提出する。

令和4年 2月28日

一般社団法人北海道農業法人協会
代表理事会長 南 和孝

令和4年度事業計画(案)

1 新年度事業の基本方針

北海道農業を取り巻く環境は、TPP11、日EU・EPA、日米貿易交渉、RCEPと言った国際化の進展、新型コロナウイルス感染症の拡大による需要の減退による農産物の在庫の滞留や価格下落などの長期化の懸念、また温暖化により頻発する自然災害、鳥獣被害、担い手の減少など難しい局面に直面しております。

一方国連では持続可能な開発目標（SDGs）では、貧困や飢餓・食料生産、持続可能な経済成長、気候変動への対処など並行的に解決することが求められています。また、国においては持続可能な力強い農業を実現すべく所得向上を図る為に農林水産業・地域の活力創造プランに基づく施策の展開をしていますが、必ずしも本道農業の実情にあった施策とは言い難い側面があります。

これらの諸課題に対応する為には、なお一層の経営力の向上が求められることから、専門部会や専門委員会を中心とした各種研修活動、また、国や道などへの施策の提言を図るとともに、各関係機関との情報交換や連携を図り積極性があり公益的な役割も果たす組織活動を展開していきます。

(1) 経営の強化に資する研修機会の提供と経営サポート

個人・法人や地域が抱える組織・人材・資金・コンプライアンスなど、日々直面する経営課題に対し、担い手の育成や新たなビジネス機会に関する知識習得、将来的な経営方針を決定する上で必要な経営環境に対する情報提供及び、会員の経営改善、意欲向上につながる効果的な研修機会を提供する。また、北海道農業経営相談所との連携による専門家派遣を積極的に利用し会員の経営サポートを図る。

(2) 人材の発掘・育成

関係機関と連携しながら、これからの農業に不可欠なスキルを有する人材の発掘やマッチング機能の強化を図る。また、就農者の決断の後押しに求められる雇用環境の整備への気運を高めるとともに、引き続き各種支援施策の活用を図り、着実な雇用の促進を図る。さらに、担い手や社員にも教育・研修の場を提供し、モチベーションの向上により経営発展に寄与できるようにしていく。

(3) 会員ニーズに対応した情報の提供、共有、政策発信

農業や地域の創生に向けた地域ネットワークやそれに準ずる団体の活動を支援し、役員が中心となって各地域、業種に応じた会員法人の運営実務の実態を把握する。個々の関心や進度に応じて無理なく参加できる段階的な参加ステージを考慮し、オンラインを活用したりリモート研修の実施、関係機関やサポータークラブ会員などと連携し円滑で開かれた活動環境を実現する。さらに、消費者や関係機関との信頼関係向上を図り、必要な政策提言を協議し、要求実現を目指す。

(4) 女性の社会参画で地方創生

女性農業者が、農村・農業・食を守り地域住民や消費者とのつながりを豊かに育み、生産する生活者として果たしている役割を正當に評価し、女性の発想、視点を地域の核となるべき会員の経営や地域運営に反映させ、農業に新しい風を吹き込むために女性の活動の場を整える。

(5) 全国レベルでの交流と連携

会員各員の今後の事業展開の糧となるべく、全国各地の多様な経営体との交流を推進する。

(6) 組織づくりと会員拡大

道内の農業者の中には協会の存在や取組を知らない人も多く、道庁、農業協同組合組織、各地域の行政機関や組織、サポーター企業会員と連携し積極的なPRに努める。各地域の任意法人組織については、農業や地域の創生に向けた地域ネットワークの活動として支援をすると共に当会の地域支部としての役割を整理する。これにより会員新規入会を促進し組織を拡充する。

2 事業計画

(1) 会議の実施

1) 会員総会ならびに農業法人経営セミナー2022の実施

総会とともに年に一度、全道から会員が一堂に会するこの機会を生かし、学識者、企業経営者等から今後の農業経営に求められる経営手法に関する研鑽を図る。

2) 理事会ならびに担当活動の実施

理事会等での決定事項や外部からの要請事項への対処のほか、会員が求める情報にきめ細かな対応を図るため、理事及び会員有志の希望による「担当制」による運営を行う。

イ) 会長・副会長会議の開催	随時
ロ) 理事会の開催	年3回以上
ハ) 担当役員会の開催	随時
ニ) 監事会の開催	年1回

(2) セミナー&イベント活動

1) のぶし経営塾の展開

農業政策に対する情報や経営の土台部分に相当する問題（財務、人事労務、法務等）、また、6次産業化を含む技術、マーケティング、組織管理、リスク管理、経営継承、地域問題に加え、将来的な北海道農業を取り巻くエネルギー資源に対する課題、輸出を含む海外展開など、会員が抱えるあらゆる問題や北海道農業の展望に対して課題を共有し、解決のヒントを探る研修会や会員が運営する農場への現地視察を実施する。

2) 北海道次世代農業サミット

若手経営者や次世代の担い手候補が情報交換し、切磋琢磨し合えるイベントを開催する。また、イベントを通じ、若い世代の会員の協会活動参加を促すと同時に、異業種会員や関係機関にとっての交流機会と勉強の場を提供する。

3) 地域の法人ネットワークへの協力

内外のネットワークを活用し、会員の派遣による地域法人交流等への支援、サポーター企業との交流促進、その他、会員はもとより地域や法人グループのニーズに応える各種勉強会等の開催に対して協力を行う。

イ) 各地域ブロック単位での法人交流を図る「法人セミナー」の開催（各所）

ロ) 各地域でのネットワーク化に対する活動への協力

ハ) 各地域でネットワークの役割を担う団体との連携協力

(3) 交流活動の展開

1) 道内・国内・海外視察交流会の実施

会員経営者や従業員の懇親を深めるとともに、領域にとらわれず、北海道農業の将来に参考となりうる国内外の状況について学ぶ。

(4) 専門活動の展開

1) 政策提言委員会

北海道の農業に及ぼす影響が他府県よりもより深刻な問題として顕在化してきており、今後これらの課題解決のために全力で取り組むために、国に対して政策提言を行うための活動を実施する。

2) 女性参画活動の実施

女性が参加しやすい組織であるために必要な事項を協議し、女性の発想、視点を取り入れた組織運営、さらにはそれらの効果を各会員法人の経営に反映させていくための活動を関連団体との連携を取りながら実施する。

3) 外国人雇用専門委員会

労働力不足に対し改正入管法が成立し、農業についても受入対象の業種に加えられたことを踏まえ、外国人就労ならびに外国人技能実習制度に関する研究、意見を取りまとめるべく活動を実施する。

4) 業種別部会の活動

各業種がそれぞれに抱える特徴的な業種別の課題を共有化し解決を図るため、すでに活動を行っている酪農部会や水田部会の様な業種別の部会活動を推進する。

(5) 人材確保・育成活動の実施

1) 担い手の育成強化

農業経営者の育成は大きな課題であり、企業的経営者の集まりである協会が果たすべき期待も大きい。当協会として各会員が指定する担い手を経営者としての育成する仕組みを構築し、各研修会への参加費補助や交流会の実施などを行う。また、後継者やリーダー候補となる従業員を農業生産や人材管理、流通販売など農業経営における各分野において先進的な取り組みを実践している農場にインターンシップ生として研修できる制度を整備する。

2) 人材確保活動へのサポート

イ) 会員の人材確保に向け、「新・農業人フェア」等へのブース出展や出稿等のリクルート活動に対し助成を行う。

ロ) 北海道農業担い手育成センターと連携し、農業法人の求人調査を実施するとともに、大学、専門学校等の教育機関ならびに求人業務を手掛けるサポータークラブ会員との連携により、農業を目指す多様なスキルを有する人材の発掘や、法人情報や現地確認の機会を提供し、農場側のニーズを踏まえたマッチングを促進する。

ハ) 全国農業会議所や日本農業法人協会が実施するインターンシップ制度を活用しつつ、道内大学や協賛法人、地域と連携した独自展開を検討し、意欲ある学生が農業やアグリビジネスを研修できる環境を整備する。

二) 在インドネシア農業系大学と会員との三者協定を結び、インターンシップを単位認定した大学からの学生を受け入れることで、意欲がある学生が、北海道の農業やアグリビジネスを研修することを支援する。

(6) 組織・情報基盤の整備・充実

1) 協会活動の発信

各種会議や研修活動、経営情報等を周知する。ホームページに会員限定でセミナー等の動画を掲載して情報発行するとともに、新聞や雑誌などの媒体の協力も得ながら積極的な“見える化”の推進を図る。

また、会員へ情報提供方法の最適化し一層の情報伝達を実現するため、従来から実施しているFAXや郵送による情報提供のほか、メール環境にない会員法人に働きかけ、メールアドレス（自分のメールアドレス）の取得やSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の利用方法の周知・徹底を図る。

2) 新規会員入会の促進

一連の法人研修や経営課題解決に向けた相談体制の充実や北海道農業会議をはじめとする行政機関などを通じた幅広いPR活動により、新規会員の入会を強力に推進していく。また、北海道農業の活性化に意欲ある企業へのPRを進め、サポータークラブ会員への加入を図る。

3) サポータークラブ会員との交流

連携を促進し、農業経営基盤に不可欠な人脈形成やノウハウ・資金の誘導を図るとともに、ビジネス開発などにつながる対話や情報取得にも積極的に取り組む。

(7) 連携の推進

1) 行政や関係機関等との連携推進

北海道農業再生協議会の会員活動や北海道農業経営相談所の活動に加え、政策、制度、助成、マーケティング情報等の多様な情報の安定的な取得に向け、国や道など関係機関等との連携を図り、イベントに対する共催・後援・協力を行う。

また、農業の基層をなす農協系統との情報交換を通じ、地域における法人経営の支援や安定化に資する環境づくりを促進する。

2) 公益社団法人日本農業法人協会との連携推進

公益社団法人日本農業法人協会と連携して、北海道では入手困難な情報の収集や国への政策提言、全国の農業経営者との交流を行う。そして、当協会会員のより一層の経営向上や革新を促進する。

令和4事業年度収支予算(案)

令和4年度正味財産増減計算書(案)

1月1日～12月31日 (単位:円)

大科目	中科目	当年度		前年度		増減	摘要
		予算	内訳	予算	内訳		
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
1) 受取会費							
	正会員受取会費	8,640,000		8,880,000		△ 240,000	3万円×288会員
	賛助会員受取会費	300,000		300,000		0	10万円×3会員
	HSC会員受取会費	3,400,000		3,000,000		400,000	5万円×68会員
2) 補助金収入							
	民間助成金収益	3,540,000		3,350,000		190,000	日本公庫・HAL財団・農林中金
	交通費助成	100,000		100,000		0	日本農業法人協会
3) 雑収益							
	受取利息	0		0		0	
	セミナー事業収益	1,400,000		1,400,000		0	総会交流会
			1,050,000		1,050,000		次世代サミット
			300,000		300,000		財務集中講座
			50,000		50,000		その他
	雑収益	0		0		0	
	広告収益	500,000		1,500,000		△ 1,000,000	HPバナー広告
経常収益計		17,880,000		18,530,000		△ 650,000	
(2) 経常費用							
1) 管理費							
	役員報酬	0		1,680,000		△ 1,680,000	専務理事報酬
	給料手当	6,530,000		4,900,000		1,630,000	事務員人件費
	福利厚生費	400,000		400,000		0	
	通信運搬費	520,000		600,000		△ 80,000	
	会議費	1,860,000	950,000	1,900,000	950,000	△ 40,000	総会会場費
			350,000		350,000		総会資料作成
			560,000		600,000		理事会4回開催費
	旅費交通費	620,000		700,000		△ 80,000	
	消耗印刷備品費	300,000		320,000		△ 20,000	事務備品
	光熱水料費	0		0		0	
	賃借料	140,000		140,000		0	事務所賃借料
	租税公課	70,000		70,000		0	
	支払い負担金	75,000		75,000		0	
	委託費	910,000		610,000		300,000	会計事務所、HP保守管理他
管理費計		11,425,000		11,395,000		30,000	
2) 事業費							
	オンライン推進活動費	1,915,000		415,000		1,500,000	オンライン会議・セミナー・設備強化
	酪農部会活動費	200,000		150,000		50,000	
	水田部会活動費	200,000		150,000		50,000	
	政策提言活動費	600,000				600,000	
	情報活動費	200,000	100,000	500,000	100,000	△ 300,000	新農業人フェア等出展補助
			100,000		100,000		協会広告推進
			0		300,000		協会名簿更新
	連携推進費	420,000		420,000		0	地域ネット・Week連携
	セミナー活動費	4,950,000	350,000	5,300,000	350,000	△ 350,000	財務集中 ※事業費補助あり
			100,000		100,000		総会セミナー講師料
			200,000		200,000		女性の会 ※事業費補助あり
			3,500,000		3,850,000		次世代サミット ※事業費補助あり
			300,000		300,000		事業継承セミナー ※事業費補助あり
			500,000		500,000		道内外視察交流会
	雑費	300,000	200,000	200,000	200,000	100,000	
事業費計		8,785,000		7,135,000		1,650,000	
経常費用計		20,210,000		18,530,000		1,680,000	
当期経常増減額		△ 2,330,000		0		△ 2,330,000	
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計		0		0			
(2) 経常外費用							
経常外費用計		0		0			
当期経常外増減額		0		0			
税引前当期一般正味財産増減額		△ 2,330,000		0		△ 2,330,000	
当期一般正味財産増減額		△ 2,330,000		0		△ 2,330,000	
一般正味財産期首残高		13,412,633		12,582,376		830,257	前期繰り越し
一般正味財産期末残高		11,082,633		12,582,376		△ 1,499,743	
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額							
指定正味財産期首残高							
指定正味財産期末残高							
III 正味財産期末残高							
		11,082,633		12,582,376		△ 1,499,743	

一般社団法人北海道農業法人協会 第27回会員総会 議案第3号
令和4年度会費の賦課及び徴収方法について

別紙、令和4年度会費の賦課及び徴収方法について決定を求める。

以上提出する。

令和4年 2月28日

一般社団法人 北海道農業法人協会
代表理事会長 南 和孝

令和4年度会費の賦課及び徴収方法

1. 会費

(1) 正会員	年会費	30,000円
正会員（新規就農）	年会費	10,000円
(2) 賛助会員	年会費	100,000円
(3) サポータークラブ会員	年会費	50,000円/口

2. 賦課対象会員

全会員とする。ただし、11月1日以降に入会した新規会員は、その年次の会費について免除とする。

3. 会費振込先

- (1) 納入期日 令和4年5月31日
- (2) 振込手数料 会員の負担とする。
- (3) 取扱金融機関

■ゆうちょ銀行

口座番号 02760-8-100360

一般社団法人北海道農業法人協会

※請求書とともに郵便払込用紙を同封する。

ゆうちょ銀行に他の金融機関からの振込用口座番号

店番号 279

当座 口座番号 0100360

■北海道信用農業協同組合連合会 本所

金融機関番号・店舗番号 3001-820

普通 口座番号 1426306

一般社団法人北海道農業法人協会 会長 南 和孝

(イハッソヤダンホウジンホッカイトウノウキョウホウジンキョウカクイヨウミカズク)

一般社団法人北海道農業法人協会 第27回会員総会 議案第4号

理事・監事の選任について

本会定款第22条の定めにより、理事（3名以上25名以内）及び監事（3名以内）の選任を求める。

以上提出する。

令和4年 2月28日

一般社団法人北海道農業法人協会
代表理事会長 南 和孝

正会員 (2021年12月31日現在)

有限会社 池田種苗園	有限会社 高嶋農場	有限会社 ミナミアグリシステム
株式会社フラワーファーム大花園	有限会社 岩瀬牧場	有限会社 清水農園
株式会社 アド・ワン・ファーム	株式会社 NAKAMICHIFARM	有限会社 北海道種鶏農場
農処 kakeru	有限会社 ファームみらい	白老和牛王国上村牧場 株式会社
株式会社 町村農場	有限会社 村澤農園	有限会社 金川牧場
株式会社 輝楽里	株式会社 あゆみ農園	有限会社 瑞穂農場
株式会社 Kalm 角山	有限会社 菅原農場	株式会社 渡辺農場
有限会社 余湖農園	有限会社 豊作会農園	有限会社 美宇農場
有限会社 中央園芸	有限会社 丸勝農場	有限会社 F C コミュニケーション
株式会社 箱根牧場	有限会社 松村農場	株式会社 北王よいち
株式会社 けーあいファーム	有限会社 天恵農場	中野ファーム 株式会社
株式会社 あしだファーム	有限会社 ファームキトラ	有限会社 金井ファーム
有限会社 ゆうきの里	農事組合法人 駒谷農場	農事組合法人 明豊農場
株式会社 リーフファーム	有限会社 牧野農場	合同会社共和町びかいちファーム
有限会社 浅野農場	有限会社 酒井農場	有限会社 ファームトピア
上田農場 有限会社	有限会社 吉田農場	株式会社 黒川農場
有限会社 大塚農場	The 北海道ファーム 株式会社	有限会社 サン・ファーム
高橋農産	有限会社 湯地の丘 自然農園	有限会社 川原種苗
有限会社 当別ひろがりファーム	有限会社 粒里	株式会社 グリーンサム双葉
有限会社 ひな田屋	有限会社 後藤農園	株式会社 まつはしファーム
新篠津つちから農場 株式会社	有限会社 フューチャー	有限会社 グリーンファーム笹原
有限会社 大塚ファーム	株式会社 アライブ	有限会社 ふなば農場
有限会社 なんぼろ風蔵	有限会社 川越農場	農事組合法人 蒔田農場
有限会社 豊夢	株式会社 竜西農場	有限会社 黎明農場
有限会社 NOAH	有限会社 ファームトゥモロウ	有限会社 東條産業
株式会社 響	農事組合法人 産栄舎農場	有限会社 原田産業
有限会社 大澤ファーム	株式会社 マルシメおぬき	アオキアグリシステム 有限会社
有限会社 あきよしファーム	株式会社 風のがっこう	株式会社 アグリ前田
有限会社 市川農場	株式会社 Windate	株式会社 hatake conscious
有限会社 神尾農豊園	桜農園	株式会社グリーンアースファーム
有限会社 毛陽農産	有限会社 レークヒル牧場	ソーシャル・エージェンシー 株式会社
有限会社 山下農場	有限会社 北翔産業	株式会社 北斗ファーム
有限会社 加藤農場	有限会社 ファームアグリエイト	高坂農園
合同会社 宮田農園	有限会社 坂瓜果樹園	有限会社 グリーンハウス川尻

田原 隆行	株式会社 SALICSDAIRY	松浦 聰
農事組合法人 びりかファーム	有限会社 北幸農園	株式会社 正保牧場
伊藤 幸作	佐藤ファーム	株式会社 大野ファーム
株式会社 谷口農場	寺坂農園 株式会社	株式会社 尾藤農産
株式会社 荒川ファーム 1739	農事組合法人 安井農園	有限会社 北海ファーム三和
有限会社 コントラクター旭川	有限会社 さとう緑園	有限会社 鈴鹿農園
株式会社 うけがわファーム DEN-EN	有限会社 中一産業	ダイヤモンド十勝 株式会社
斎藤ファーム	有限会社 無限樹	鈴木畜産
有限会社 西神楽夢民村	農事組合法人 瞭陽農場	中札内村農業法人協議会
小沼 健一	有限会社 緑進	有限会社 友夢牧場
有限会社 東和農場	合同会社 ファーム和楽	有限会社日本酪農清水町協同農場
有限会社 大和納華	ヨシダファーム 有限会社	有限会社 メロディーファーム
有限会社 中多寄農場	有限会社 浜頓別エバグリーン	有限会社 吉野牧場
有限会社 三栄アグリ	有限会社 北の大地	有限会社 コスモス
かわにしの丘しずお農場株式会社	有限会社 さくら牧場	十勝ふじや牧場
有限会社ファミリーファーム夏井	畑中牧場	有限会社 田口畜産
株式会社もち米の里ふうれん特産館	有限会社 C F T	有限会社 メンフィールド デイリーファーム
有限会社 東野農園	株式会社 ベジナ中村農場	有限会社 渡邊牧場
農事組合法人 央輪生産組合	有限会社 中藪農園	有限会社 北海道ホープブランド
株式会社 東神楽温室園芸	有限会社 和田農園	農事組合法人 J リード
有限会社 当麻グリーンライフ	株式会社 ファーム宮本	株式会社 豊頃中央農場
有限会社 菅原クリーンファーム	有限会社 本田農場	株式会社 よつ葉牧場
農事組合法人 伏古生産組合	有限会社 新村牧場	前田農産食品 株式会社
農事組合法人 大雪牧場	事業協同組合 チホク会	有限会社 山田牧場
農事組合法人 豊原生産組合	山田牧場	株式会社 ひかり牧場
有限会社 阿部養鶏場	有限会社 井尾農場	有限会社 南部育成牧場
有限会社 松岡牧場	有限会社 川口牧場	有限会社 山田ファーム
株式会社 丸巳	有限会社 西上加納農場	有限会社 山下育成牧場
有限会社 松家農園	有限会社 大木牧場	有限会社 ユウタリファーム
農事組合法人 柏台生産組合	有限会社 ドリームヒル	府川 洋一
農事組合法人 丘の里ヘルシーファーム	有限会社 十勝しんむら牧場	株式会社サンフィールドファーム
農事組合法人 美馬牛ファーム	菅原牧場	株式会社 日昭牧場
株式会社 ファームズ千代田	株式会社 サンクローバー	有限会社 大石農産
有限会社 NKファーム	合同会社 糸島	有限会社 半田ファーム
株式会社 へその国から	有限会社 白樺牧場	株式会社 サンエイ牧場
有限会社 藤井牧場	農事組合法人 西上経営組合	有限会社 夢がいっぱい牧場

株式会社 J-Pro コントラクトファーム	株式会社 ミッション	えづらファーム
有限会社 ミックランデーリィ	農事組合法人 西竹牧野組合	有限会社 あかおにファーミング
五十嵐 浩二	有限会社 希望農場	有限会社 井上牧場
株式会社 アイザックス	有限会社 竹下牧場	株式会社 グリーンヴァレー
有限会社 サンライズ	有限会社 影山ファーム	有限会社 パインランドデーリィ
株式会社 チャレンジ UP ランド	有限会社 アイ-ファームシモン	有限会社 富田ファーム
株式会社 光農産業	有限会社 牧野産業	株式会社 笹岡牧場
有限会社 阿寒グリーンヒルファーム	株式会社 森谷ファーム	
有限会社 仁成ファーム	農事組合法人 井上農場	
アベファーム 有限会社	農事組合法人卯原内酪農生産組合	
株式会社 アグウェイ	農事組合法人 石川第1組合	
有限会社 めぐみ	農事組合法人能取湖畔酪農生産組合	
有限会社 トミーランド	有限会社 合田農場	
有限会社 協栄農場	有限会社 アグリオホーツク	
有限会社 鈴木農場	岸 春夫	
有限会社 鶴翔	有限会社 厚海産業	
農事組合法人 清和農場	有限会社 遠藤産業	
株式会社 伊藤デイリー	有限会社 石原農場	
株式会社 A-RANCH	有限会社 アグリテック	
柏木牧場	有限会社 トップアグリ	
株式会社 鈴久名牧場	有限会社 木樋桃源ファーム	
株式会社 INFINI	有限会社 すばる	
有限会社 北翔農場	北海道興農事業協同組合	
有限会社 伊藤畜産	株式会社 希来里ファーム	
有限会社 鹿毛牧場	農事組合法人 シルトコイロ生産組合	
ヤマギシシステム生活別海実頭地農事組合	株式会社シレットコハタノファーム	
法人	株式会社 前中牧場	
有限会社 WAHEI	有限会社 大出農場	
株式会社 やんべ牧場	有限会社 北方菜	
有限会社 中山農場	有限会社 瀬口農産	
有限会社 伏見牧場	農事組合法人 拓実 Fresh 農園	
有限会社 エスエルシー	株式会社 トップファーム	
有限会社ジェイファームシマザキ	有限会社 社名渕みどり牧場	
ちえのお事業協同組合	遠藤 政宏	
株式会社 別海ミルクワールド	有限会社 協和牧場	
牛蔵ふぁーむなの	有限会社 トゥリアム・ホダ・ファーム	

サポータークラブ会員より

様々な農機に自動操舵システムを

- 多機種の農機に対応可能
- センチ単位の作業精度
- 簡単操作・簡単管理



農業用ドローンは更なる飛躍へ

DJI社製農業用ドローン 最新機種

- Agras T30
- Agras T10



KHT 株式会社 コハツ

日建11型モジュールメッシュコンテナ

- ◆ 11型パレットにピッタリ6廻し
- ◆ 段ボールと異なり、組立簡単で作業性良好
- ◆ 全コンテナに RFID タグを搭載

日建レンタルコンテナなら、豊富な在庫で、必要な量に、いつでも対応!



※有効内寸：521×339×210
MC3611



※有効内寸：521×339×301
MC5311

野菜全般に対応!

日建リース工業株式会社
〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町2-7-8
住友水道橋ビル3階
農産事業本部 農産部
TEL:03(6739)7039 FAX:03(3293)6505
E-mail:agri.aqua@nrg.co.jp

かぼちやに適用拡大!

北海道畑作4品

たまねぎ、にんじんの害虫防除に!

日曹の農業

モスピラン® SL 液剤

HPIはこちらからご覧いただけます



日本曹達株式会社 札幌営業所

〒060-0001 札幌市中央区北一条西4-1-2 TEL.(011) 241-5581

ドローン

で水稻除草剤まくなら、

豆つぶ

でしょ!

軽い! 10aあたり250g散布なので一度にたくさん積載可能

簡単! バッテリーの消耗も低減

効率的! 飛行経路やムラまきを気にせず散布できます

大粒なので散布状況が見やすく 畔からの補正散布も楽々

今年のおススメ! **エンペラー** 豆つぶ250

※豆つぶ除草剤はこのほかに多種取り揃えております。

JAバンク 北海道

農業法人さまの課題やニーズに応じた提案を行い、北海道農業をサポートします！



経営分析

労務・税務等相談

農業経営フォーラム・セミナー

融資

ファンド

ビジネスマッチング・商談会

詳しくは、お近くのJA窓口、またはJA北海道信連農業融資部（011-232-6027）までお問い合わせください。

農業・畜産にも電解水

安全な食材を届けるために

電解水衛生環境システム

守る水

The water protects your life.



北の大地を21世紀に活かす
 (株)日の丸産業社

TEL:011-862-7471 FAX:011-863-4480

北海道日紅株式会社

肥料、農薬、農業生産資材の販売



北海道内6拠点

URL <http://www.hokkaido-nikko.co.jp/>

本社/帯広支店	〒082-0005	河西郡芽室町東芽室基線6番地162	TEL 0155-65-5015	FAX 0155-65-5016
旭川支店	〒071-8154	旭川市東鷹栖4線10号4番16	TEL 0166-57-1821	FAX 0166-57-1825
美幌支店	〒092-0027	網走郡美幌町字稻美225番14	TEL 0152-72-2977	FAX 0152-72-2988
余市支店	〒046-0003	余市郡余市町黒川町5丁目16番地	TEL 0135-22-2531	FAX 0135-23-5655
美唄駐在所	〒072-0007	美唄市東6条北9丁目2番8号	TEL 0126-64-2247	FAX 0126-64-2245
常呂駐在所	〒093-0210	北見市常呂町字常呂576番地11	TEL 0152-54-1240	FAX 0152-54-1245



Ambitious Partners
アンビシャス・パートナーズ

北海道農業の発展に
貢献する税理士

森下 浩

Morishita Hiroshi

認定経営革新等支援機関

税理士法人アンビシャス・パートナーズ 代表社員
 ラ・ファーム農業経営パートナーズ(株) 代表取締役

〒004-0004 北海道札幌市厚別区厚別東4条4丁目9-1
 TEL: 011-398-4736 FAX: 011-398-4738



税理士法人アンビシャス・パートナーズは税務・会計を中心に、農業経営をトータル的にサポートします。

確定申告・税務相談、農業法人設立相談、相続・事業承継相談、各種セミナー、喜んで承ります。

6次産業化のご相談もお受けしております(6次産業化サポートセンター企画推進員)。

どうぞお気軽にお問い合わせください。

TEL:011-398-4736

✉:info-ambitious@tkcnf.or.jp

<http://agri-ambitious.tkcnf.com/>

私どもは、経営者の最良のパートナーとして企業繁栄のために持てる能力の総てを提供します。



税理士法人
薄井会計

- ◆旭川本店◆ 旭川市曙1条6丁目1-5 TEL:(0166)24-5166
- ◆名寄支店◆ 名寄市西12条南1丁目2 TEL:(01654)3-7908
- ◆札幌支店◆ 札幌市東区北41条東15丁目2-12 トーダビル4F
TEL:(011)743-4680

わたしたちは環境とエコロジーを考えています。

包装資材・容器の総合メーカー



東北容器工業株式会社

代表取締役

青森県八戸市北インター工業団地四丁目2番7号
TEL.0178-21-1400 FAX.0178-29-2730
営業所 青森・弘前・函館・盛岡・宮古・大船渡



パッケージをシステムでお届けします。

- 段ボールケース 各種包装用機械
- ラベル・シール 各種成形容器
- ポリエチレン 各種包装資材
- 発泡スチロール

ミネラル肥料 マインマグC

吸収されやすいケイ酸・苦土・鉄

主要成分	く溶性苦土	25%
	内水溶性苦土	3%
	ケイ酸	35%
	鉄	5%
	その他	微量元素



マインマグCは、作物に吸収されやすいケイ酸と苦土を含有した肥料です。更に鉄、微量元素も含有しているミネラル肥料です。

マインマグCの"ケイ酸"は、分子の手が解かれやすいように特別な加工を行っているので、少ない施肥量でも作物の吸収量が高まります。

苦土は"く溶性"でありながら、吸収性が高く、即効性がありますので、初期から生育の向上が期待でき、かつ、後半までその役割を果たし良い仕事をします。

マインマグCの"ケイ酸"と"苦土"の相乗効果をぜひ実感してみてください。

株式会社ノサワ フラノ事業所 北海道富良野市山部東町4番1号 TEL0167-42-2231

GROP 人材に関するご相談は、グロップへ。

特定技能派遣

実習生受入れ

人材派遣・紹介

など、豊富な経験と実績

086-897-0945

株式会社グロップ^o グローバル事業本部
アグリ営業部

<https://agri-haken.com/>

- 岡山駅前オフィス/岡山県岡山市北区野田屋町1-6-22 グロップ岡山駅前ビル3階
- 銀座オフィス/東京都中央区銀座1-3-9 マルイト銀座ビル5階

↓ 導入事例など
多数掲載中 !!



特定技能登録支援機関：19 登-000944

厚生労働省大臣許可番号：一般労働者派遣業（派 33-010057）

お一人様 月々2,000円で事業経営を幅広くサポートします! (うち保険料1,700円)



「経営」を守る・支える
一般財団法人

あんしん財団

事業総合傷害保険
ケガの補償

お客様サービス事業
災害防止

お客様サービス事業
福利厚生

北海道支局: 〒060-0042 札幌市中央区大通西7-1-1 井門札幌パークフロントビル

通話料 無料 **0120-311-816** (受付時間 平日9:00~17:30)

認可特定保険業者

※この広告は制度の概要を説明したものです。ご加入の際は必ずパンフレットと重要事項説明書で制度内容をご確認ください。
※介護保険法の要介護認定を受けている方や、経営や就業の実態がない方等とはご加入いただけません。※お客様サービス事業は加入者サービス規約に定められた方がご利用になれます。※近畿・中国・四国地方および沖縄県に所在地がある事業所は、原則、新規のご加入はいただけません。※ご提供いただいた個人情報は、当法人の制度のご案内のみに利用させていただきます。また、当法人が責任をもって管理します。

2019-0039-AD-242

SucSeed

持続可能な農業をデザインする

サクシード株式会社
<https://www.sucseed.co.jp>



GLOBAL G.A.P.

AGRIDOC アグリドック®

【お奨めの有機肥料】

品名	形状	N	P	K	備考
HAL有機741	ペレット	7	4	1	有機由来窒素100%含有
HAL有機825	ペレット	8	12	5	有機由来窒素50%含有
ADオーガニック662	ペレット	6	6	2	有機JAS適合資材
地拘有機エキス	液肥	3	1	1	有機JAS適合資材
粒状かきエース	粒状	アルカリ46%			粒状カキガラ
かきエースフミン	粒状	アルカリ41%			カキガラ+腐植酸10%
サニーオイスター	粒状	アルカリ44%			カキガラ+地拘有機エキス5%

【お問合せ先】

(株)アグリドック
〒102-0073
東京都千代田区九段北 1-8-10
住友不動産ビル 15F
TEL 03-5216-6620
FAX 03-5216-6626

株式会社 ワイザー総研

代表取締役 須川 清一

技術士【農業部門(農村地域計画)・総合技術監理部門(農業部門)】

経営士【経営部門】、MBA【経営管理修士】

酪農学園大学非常勤講師、酪農学園大学院 博士課程在籍

〒063-0814 札幌市西区琴似4条1丁目1番15-910

TEL 011-614-0605 FAX 011-614-0605

E-mail wisersugawa@gmail.com

<https://wisersoken.com/>

代表 ☎ 090-8635-3495

“フードビジネスコンサルタント”

- ☆コロナを踏まえ戦略的な事業展開をサポート
- ☆経営(診断・分析・戦略・計画・改善)等
- ☆6次産業化の経験豊富
- ☆コンサルティングモットー

- ・顧客を満足させることが第一
- ・成果を得るべき基本的な取組を着実に進める
- ・ともに考え計画し、実行をサポートする

より確実に根まで枯らす

吸収力が違う!

ラゴンドアップ[®]マックスロ[®]ド



北海道銀行では、専門部署「アグリビジネス推進室」を設置し、農業経営や金融アドバイス、6次産業化や付加価値づくりの支援、異業種の農業参入支援等、農業分野・食関連分野に関する様々なサポートを行います。



北海道銀行



お問い合わせ先

株式会社 北海道銀行 アグリビジネス推進室

TEL : 011-233-1066 FAX : 011-231-6998

資材高騰! ⇒ 減肥!! ⇒ それなら

「やさい専科」っしょ

特約店：有限会社江別ヤマト種苗

TEL : 011-385-2337

製造元：株式会社安藤通商

テントで3年連続
40kg/反へ減肥



北海道農業を応援します!

日本の食を支える農業者の皆様を融資や多様な経営支援サービスにより応援します。
詳しくはお近くの道内各支店農林水産事業までご相談ください。

支店	所管地域	所在地 (お問い合わせ先)
札幌支店	空知・石狩・後志・胆振・日高・渡島・檜山 上川・留萌・宗谷	札幌市中央区北1条西2-2-2 北海道経済センタービル4階 フリーコール 0120-911-486
北見支店	オホーツク	北見市幸町1-2-22 フリーコール 0120-926-474
帯広支店	十勝・釧路・根室	帯広市大通南9-4 帯広大通ビル3階 フリーコール 0120-926-472



日本政策金融公庫

新しい可能性は空から、

SKYTECH DRONE SCHOOL



ドローンで新しい挑戦をするあなたを全力でサポートします



＼スカイテックドローンスクールはここが違います！／

- ①散布から空撮まで幅広い利用ニーズに応える教習が可能です
道内で唯一、DPAの認定資格も取得できます
- ②経験豊富なインストラクターが資格取得後のOJTも行います
充実のアフターフォローで現場で使いこなせるまで伴走します
- ③国内最大級の教習施設で快適に教習が受けられます

スクールの詳細
申込みはこちら

スカイテックドローンスクール
TEL 011-555-2688(平日9時30分~17時対応)
<https://skytech-drone-sch.jp/>



農業・食産業の持続的発展、地域活性化を支援

北洋銀行は、お客さまや地域の
多様な課題の解決に向け最善
の提案で、北海道の強みである
農業・食産業を全力で応援します！



北洋銀行



お問い合わせ先：地域産業支援部
札幌市中央区大通西3丁目7番地
電話 (011) 261-1321 FAX (011) 261-1356



今年のお米、 JAグループへ！



北海道を米どころ日本一へ。

先進の技術と情報をお届けします

株式会社 丹波屋

www.kk-tanbaya.co.jp

代表取締役社長 勝間真也

本社 〒060-8569 札幌市東区北6条東4丁目1番地7 デ・アウネさっぽろ ☎(011)721-2111

道央 ☎(0123)29-3340

倶知安 ☎(0136)56-8811

札幌建材 ☎(011)721-2121

旭川 ☎(0166)48-3883

帯広 ☎(0155)37-3711

北見 ☎(0157)23-7525

函館 ☎(0138)42-5411

豊富 ☎(0162)82-1414

中標津 ☎(0153)72-1474

農産事業部 ☎(03)5755-1771

お問い合わせはお近くの営業所まで



想いを価値に

HAL GREEN

北海道から安全安心な農産物をお届けします。

● ビニールハウスのことなら越浦パイプ ●

パイプハウスに『軒先』が付きました ⇒ 「イーブスパワーハウス」

北のブランド認定を受けま

新発売!!

『イーブスパワーハウス』

ビニールハウスに『軒先』が付きました!

YouTube

南幌営業所	空知郡南幌町南16線西22番地	電話 (011) 378 - 0855
旭川営業所	旭川市流通団地4条5丁目28番地2	電話 (0166) 49 - 2200
道南営業所	亀田郡七飯町字中島1-19	電話 (0138) 85 - 8818

越 越浦パイプ株式会社 <http://www.koshiura-paipu.jp/>

共栄火災は農業の発展を全力で応援します。

農業経営においては、稲作、施設園芸、畜産、畜産とといった営農形態を問わず、それぞれの営農活動で予想もしない賠償リスクが潜んでいます。

農業散布時のドリフトによる隣接農地の農作物に対する賠償、残留農薬や異物混入による農作物回収、逃走した家畜の電柵への衝突による賠償などは、実際に高額の損害賠償請求を受ける事故も発生しています。

農業経営のさまざまな場面におけるリスクへの備えをご相談ください!

共栄火災 北海道農業法人協会 サポータークラブ会員

多様化する農林水産業、高品質の経営リスクに備える

農業応援隊

農業事業者組合保険

業務災害補償保険

★損害保険による「事業リスク対策」をご提案!
 <お問合せ先>
 共栄火災海上保険(株) 北海道支店
 TEL 011-221-9159 窓口 JAチャネル推進スタッフ



NEW \ COMING SOON! /

2022年度、
SBE新コントロールシステム実装!
 アプリやセンサーで畜舎カーテンやファン、
 照明など牛舎設備すべてをオートメーション化。



カタログをご希望の方は右のQRよりお申込みください。
 (カタログの送付は、正式リリース後となります)



【お問合せ】菱中産業株式会社 〒080-2464 帯広市西24条北1丁目3番28号 TEL:0155-37-2217 www.greenlight.jp

北海道で「たのしくはたらく」をいっぱい

アルバイト・パート募集

シゴトガイド

道内全エリアをカバーする、地域に根ざした総合求人メディア

正社員募集

シゴトキタ

正社員志向の高い、北海道で働きたい人のための転職・就職・適職求人メディア

新卒採用

シゴトキタ 就活

地元・北海道で就職したい学生のための就職情報メディア

HAI 株式会社 北海道アルバイト情報社 TEL: 011-223-3912 Email: info@haj.co.jp

JA晴れの国岡山監修

圃場管理・栽培記録システム

KOYOMIRU



✓ 圃場マップで情報を一元管理

✓ カンタン記録 / 農薬自動判定

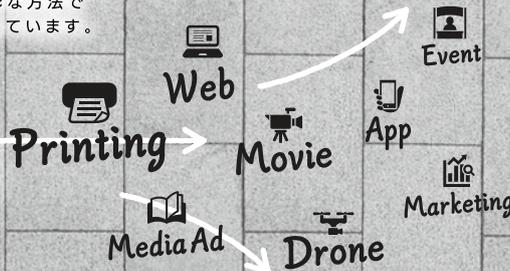
✓ 農薬肥料リスト・作付登録不要

無料セミナーのお申し込みはこちら



すべてはお客様のために

わたしたち株式会社須田製版は大正12年に創業。今年で99年目を迎える企業です。モノクロームの写真製版からスタートし、約1世紀にわたる時代の変遷とともに時代に合わせて新たな挑戦を続け、総合印刷業から総合情報業へと発展してきました。現在では印刷はもちろんのこと、お客様のご要望に沿って業務内容を進化させ、WEB、映像、イベント、マーケティングなど多彩な方法でお客様の伝えたいことを形にするお手伝いをしています。



TOTAL PRINTING

株式会社 須田製版

<https://www.suda.co.jp>

[札幌本社]

〒063-8603 札幌市西区二十四軒2条6丁目1-8

TEL.011-621-1000 FAX.011-621-1500

旭川支社・釧路支社・苫小牧支社・東京支社・
滝川営業所・北見営業所

グループ会社 有限会社 シゴナル

北海道の印刷物をwebで読む。



北海道内のすべてがそろう「電子書籍」ポータルサイト「ホッカイドウ イーブックス」

Hokkaido ebooks
www.hokkaido-ebooks.jp



